

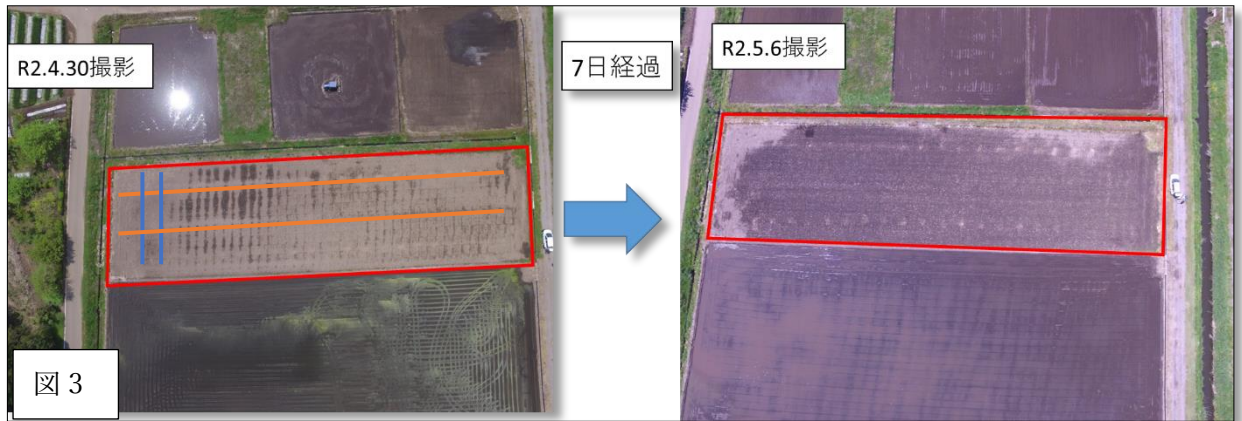
地下灌漑施設工事にてもみ殻補助暗渠を施工し透水性改善を行いました。

2020/2/27(木)栃木県下都賀郡野木町の 0.25ha の水田を対象とし、もみ殻補助暗渠施工をしました。本地区は県営圃場整備事業にて基盤整備を実施しており、土管暗渠が施工されています。今回、この圃場は地下灌漑施設を設置することで水田での露地野菜の推進を図ります。もともと透水性が高くなく給水に時間がかかるような場所だったので補助暗渠(モミサブロー)を暗渠管の上に施工することで地下からの透水性を向上させる工事が行われました。

施工後の通水性の確認では図 3 にもある通り、補助暗渠を施工した筋に合わせて水が上がってきているため、土が黒くなっているのがわかります。さらに、モミサブローにより暗渠までの水の通り道を作ったことで降雨時の圃場の排水性も向上したとのことでした。現在はトウモロコシを育て、生育の調査をしています。



↓暗渠よりも先に補助暗渠(モミサブロー)から先に水が上がってきているのがわかります



- 補助暗渠(モミサブロー)
- 暗渠

